

一般飲食店における切れ・こすれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	20～21	店舗厨房にて、仕込みポジションで寒ぶりの皮引きの作業中、凍っていたため手元が狂って手が滑り、包丁で右手親指を切ってしまった。	30～299	100
1	10～11	店舗厨房にて、アボカドを切っている時、アボカドを持ったまま半分に切ろうとした為に、誤って包丁で持ち手である左手の人差し指を切ってしまった。	20	—
1	12～13	店舗厨房にて、びん長まぐろを切っている時、まぐろが未解凍であったことと、まな板と包丁のふき取りができていなかったため、誤って包丁を滑らせてしまい、左手の親指を切ってしまった。	43～99	50
1	20～21	調理中に作業を早く終わらせようと考え、切るスピードを上げたが、ネギを押さえていた左手の指が開き、包丁を持っていた右手も動き包丁の角度が横向きになってしまった事で、左手薬指の根元と爪を包丁で切ってしまった。	24～99	50
1	12～13	店舗内の洗い場にて食器を洗っていた際、ヒビが入っていた皿を左手に持ち、右手でこすろうと力を入れたところ、皿が割れ、誤って左手親指付け根に割れて、鋭利になった部分が当たり切創した。	33	—
1	18～19	キッチン作業中、仕込み作業台でトマトをカットしている時、トレーニング中で声をかけながら、作業していたため、よそ見をして左手親指を包丁で切った。	19～49	30
1	9～10	店舗バックヤードでスライサーを使用してパンを加工している際に、不注意で左手薬指先端部分を切ってしまった。	22	—
	14～	店内キッチンにて、黄色パプリカをカットしていた際、誤って包丁で左手拇指の付		

1	15	け根付近を切傷した。	38	—
1	18～ 19	店舗内厨房において、食材の仕込み作業中、包丁を使用して白菜をカットしていたところ、手元を誤り、白菜を押さえていた左手の中指を包丁で切り負傷した。	22	10 ～ 29
1	22～ 23	営業中、店舗厨房内洗い場にて下げ台の皿をシンク内に移動させようとした際、ひびが入っていたためか皿が割れ、反射的に手を出してしまい、右手首に当たり挫創し、4針縫合した。	21	10 ～ 29
1	17～ 18	店舗厨房にて、シンクで包丁を洗っている際、右手で持っていた包丁の手元が狂い、誤って刃の部分で左手親指を切ってしまった。	51	100 ～ 299
1	16～ 17	調理場内洗い場シンクにて使用した牛刀を左手に持ち、右手でスポンジを持って洗っていた時、他の社員から呼ばれたので、スポンジを置いて呼ばれた方向にふりむいた際に右手拇指が刃に触れて負傷した。	34	—
1	21～ 22	厨房にて野菜を切っている時に左指を切った。	20	—
1	21～ 22	ヘルプに入り、店内ホールの木製のお客様用テーブルを拭いている時に、テーブルにささくれが出来ており、そのささくれが右手薬指に刺さり入り込んでしまい腫れた。	31	—
1	19～ 20	調理場内を移動中、転びそうになりバランスを崩してとっさに調理台の足元を掴んだ。掴んだ場所に突起があり、指を負傷した。	63	1～ 9
1	14～ 15	店舗の洗い場で、洗いもの作業をしている際、洗いものを溜めるシンク内の底で皿が割れており、洗いものの中にそのシンクの中に手を入れた所、右手薬指を割れたお皿で切ってしまう受傷した。	20	10 ～ 29
1	12～ 13	厨房にて、厨房内の包丁置き場に包丁を片付けていた際、入っていた包丁で、誤って右手第四指を切り負傷した。包丁は右手に持っており刃は下向きであり、包丁入れにはもともと数本包丁が入っており、刃が容器に収まりきれていなかったため負傷した。	17	10 ～ 29

1	14~ 15	ペティナイフでアボカドの種を取り出す作業中、アボカドが非常に堅かったため持ち手側の角を使うのを止め、ナイフの先端を差し込んだとき、誤って左手の手の平に刺し、手の甲部まで刺し抜き、左手を損傷した。	22	30 ~ 49
2	13~14	食器を洗う所でサラダ用食器を洗っていて食洗機用のカゴに食器を入れようとした時に手が滑り、食器が、シンクのふちにぶつかり食器が割れて、はね返った食器の一部が小指のつけ根に当たり切れてしまった。	46	—
2	13~14	カウンター内で、レッドオニオンをスライスしようと、スライサーの専用カバーを外した際、誤って左手親指を切った。	20	1~ 9
2	23~24	店舗前室にてダンボールをカッターで分解していたところ誤って左手人差し指を切ってしまった。	18	10 ~ 29
2	22~23	店舗厨房内の店作業時に、フライヤー用油の一斗缶の切り口が上に開いていたので閉じようと下へ押したところ油で滑り右手中指が管の中に入って切ってしまった。慌てて指を引き抜こうとした際に切り口に爪が引っ掛かり爪全体の1/3程はがれてしまい負傷した。	21	—
2	12~13	店内キッチン洗い場にて、洗浄したグラスを棚に返却しようとした時、棚の上がいっぱいだった為、バランスを崩してグラスが落下した。割れたグラスの破片で左手掌を切傷し、6針縫合した。	20	30 ~ 49
2	11~12	店舗キッチンにおいてスライサーを使用してキャベツの千切り作業をしていたところ誤ってスライサーの刃で右手小指を切り受傷したものである。	33	30 ~ 49
2	18~19	店舗調理室にて、仕込みの為フードカッターで玉葱を微塵切りにしていた際、誤ってフードカッターの刃が左手に当たってしまい、左手人差し指を切り、3針縫った。	16	—
2	14~15	厨房洗い場にてグラスを洗っていた際に、誤って手を滑らせシンクの中にグラスを落としてしまい、グラスが割れ、その破片で右手小指第二関節あたりを切り、伸筋腱を損傷した。	21	10 ~ 29

2	15~16	調理場にて刺身用の魚をさばいている際に、誤って包丁で左手人差し指を切創した。	17	10 ~ 29
2	11~12	店舗厨房にて、細巻きを切っている時に添えていた左手が近かったために、包丁で左手人差し指を切ってしまった。	23	100 ~ 299
2	13~14	厨房内にて食材の加工中誤って左手を切傷し、応急処置をし、帰宅するが痛みがあり病院に行く。	44	50 ~ 99
2	20~21	調理場において、玉ねぎを切っている時に誤って手が滑り、左手親指を包丁で切ってしまった。	17	—
2	10~11	本社4階製麺室にて麺を製造する機械の清掃作業をしていた時、機械を運転させて、機械上部面を清掃し、その次に機械を停止させて機械の下面の清掃を行う手順になっているが、機械を運転させたまま清掃作業を行ってしまい、機械に指を挟んでしまった。	45	10 ~ 29
2	14~15	キッチン内で、スライサーで切った肉をさらに包丁で細かく切り、包丁に乗せて番重に入れようとした際に、包丁がスライサーに辺り、反動で右手小指を切ってしまった。	38	10 ~ 29
2	0~1	バックにて、玉ねぎカットの作業中、玉ねぎカッターのカッター一部分に詰まった玉ねぎを除去しようと、咄嗟に右手親指で取ろうとしたところ、誤ってカッター一部分に親指が触れ、親指先端腹側を切創する。	21	10 ~ 29
2	17~18	出店したいという他社からの依頼により、研修の受け入れを行った弊社店舗へ出向（研修）中に、労災が発生した。肉切り台で作業をしている者に対し、包丁の様子がよく見えるようにと被災者が右側に立ち、見ていた。両社の間には、バットがあり肉切り台から落ちそうになった。落ちるのを防ごうと両者共とっさの判断により、手を出した。肉切り台での作業者は包丁を持ったままだったため、被災者の手に当たり怪我をした。	31	—

2	19~20	店内厨房にて、カツを切る作業中、ピーク時だったため慌てており、誤って左手親指の爪の付け根辺りを包丁で切ってしまった。当日早退し、病院を受診し、5針縫合した。	19	~	29
2	14~15	店舗内肉場においてスライサーの刃の掃除をしていた際に、チェーン手袋をせずに拭き上げ作業をしたため左手人差し指に刃が当たり受傷したものである。	33	—	
3	13~14	店内のキッチンにて食器の仕分け作業をしていた際にガラスが割れてしまい、破片で左前腕を切傷した。	17	~	30 49
3	15~16	店内でミートナイフを棚に戻そうと複数を手で持ち運んでいる途中、落としかけたとき咄嗟に右手でナイフを掴んでしまい、親指を深く切った。	24	~	50 99
3	15~16	カウンター内でレッドオニオンの仕込み作業中、素手でスライサーを使用し人差し指を切った。	19	~	10 29
3	21~22	店舗内調理場にて、まな板で焼きあがったイカー一夜干しを切ろうとした際、誤って包丁で左親指を先を切った。	35	~	10 29
3	9~10	開店作業の為に冷蔵庫から麺出しをする際、ステンレス棚のL型が破損しており、誤って左手が触れ、小指と薬指の間を切った。	52	1~	9
3	11~12	キッチン内にあるスライサーで肉を切っていた際、解凍時間が短く硬い状態であり、肉も長く、錘が上から乗せられない状態で切っていたため肉が動いてしまい、あわてて右手で押さえた際に右手親指を削ぎ落とした。	22	~	10 29
3	9~10	店内キッチンにて、フライヤーの清掃で油の一斗缶を開けているとき、誤って間の切り口に触れてしまい、右手中指を切傷した。	17	~	30 49
3	21~22	飲食店の営業時間中に厨房内で料理を作っている際、料理を盛り付ける皿を取ろうとしたときに皿を落としてしまい、落ちた皿を受け止めよとして手を出したところ	35	~	10

		ろ、割れた皿が手に当たり、右手中指と薬指の間の水かき部分を切り出血した。		29
3	23~24	従業員が店内の洗い場でグラスを洗浄していた際、グラスを右手に持ち、左手でこすり洗いをしていたところ、グラスが破損し、左手の中指と薬指の腹の肉を約1.5cmずつ削いだ。	19	10 ~ 29
3	21~22	店舗キッチン内においてスライサーを使用してキャベツのカット作業をしていたところ、誤って親指の指先を切り受傷した。	19	30 ~ 49
3	17~18	店舗厨房内にてスタンバイ業務中、袋を包丁で切って開封する際に誤って左手人差し指を切り受傷した。	16	30 ~ 49
3	18~19	店内キッチンにて、包丁で野菜を切っていた際に刃が滑って、押さえていた左手に刺さり、左手拇指付近を切傷した。	17	30 ~ 49
3	8~9	店内仕込場において、使用後の電動のねぎスライサーを分解し、清掃をしようとしたところ、電動スライサーの回転刃に4つ組み合わさっているユニットのカバーを取り外そうとした時、誤ってスライサーのねぎの投入口に右手を入れてしまい、人差し指を負傷した。	41	10 ~ 29
3	14~15	店舗キッチン内洗い場で、スープカップを洗っている際に、水を張った桶の中で割れていることに気付かずに触ってしまい、カップの破片が指に当たり、右手小指を切傷した（2針縫合）。	39	30 ~ 49
3	14~15	店内サービスエリアの下げ台にて、グラスをラックに入れる際に手が滑り、グラスが落下して下げ台にぶつかって割れ、受け止めようとした手に深く刺さり、左手環指を切傷し靭帯を損傷した。	20	30 ~ 49
3	23~24	店舗厨房にて閉店作業中、包丁を洗うときに手に持ったまま洗い、さらにもう片方の手に刃を向けた状態だったため、誤って右手人差し指を切ってしまった。	20	100 ~ 299
		事業場の厨房にて、包丁を使い肉を切っている際、誤って自分の左手中指を切り負		10

3	16~17	傷した。	21	~ 29
3	19~20	厨房内麺場で、麺を入れた麺鉢を鍋場に持って行こうとし振り向いた際、電子ウォーマーに持っていた麺鉢をぶつけ麺鉢が割れ、持っていた手に割れた破片が当たり、右手中指先端を切傷し、4針縫った。	16	50 ~ 99
3	22~23	シンクから皿を持ち上げた際に、シンク内で皿が割れており、気付かず触れて手を切った。	54	10 ~ 29
3	15~16	鰯の頭を半分に割ろうと両手で力を入れたとき、左手が滑り、左手を切ってしまった。	43	1~ 9
3	9~10	食堂厨房内にて、豚汁に使用する大根をいちょう切りにする為、専用の野菜スライサーでカットしていた時、誤って右手親指を回転している刃に当ててしまい、5針縫う怪我を負った。	67	30 ~ 49
3	13~14	店舗厨房にて、洗浄場で洗浄作業中に、割れたガラスが水を貯めているホームボックスに混入しており、それに気づかず手を入れた為、ガラスで左手小指を切ってしまった。	34	50 ~ 99
4	14~ 15	キッチン（そばライン）調理台で、ネギをスライスするため、スライサーでネギを切っていたところ、電源を止めずに下にぶら下がった切れていないネギを取ろうとして、右手人差し指を7針縫う怪我をした。	17	30 ~ 49
4	13~ 14	店舗内焙煎場にて珈琲ミルの奥に豆かすが詰まってしまい、右手人差し指をミルの中に入れ豆かすを取り除こうとした際、誤ってミルを作動させてしまい切創した。	34	10 ~ 29
4	11~ 12	袋を開封する際にハサミが見当たらなかった為、目の前にある牛刀を使用したところ誤って左手の指を切ってしまった。	44	10 ~ 29
4	22~ 23	厨房内洗い場にて、丼を洗浄するときにシンク内に丼を落とし破損し、その破片で左手中指を切った。	21	10 ~

				29
4	16～ 17	店内厨房にて、刃渡り約15cmの出刃包丁で魚を解体している際、手が滑り負傷した。	39	10 ～ 29
4	16～ 17	店舗1階工場作業場にてコロッケ型取り機を用いて、コロッケ作成時に形の悪い物が連続に出て来た為、電源を切るのを忘れて手を出してしまい、コロッケ出口のワイヤーに指を挟み込み、左手人差し指の先端部を切断した。	25	30 ～ 49
4	12～ 13	店舗キッチンで、イタリアンパセリのみじん切りをしていた時に、不注意で左手人差し指を包丁で切った。	19	30 ～ 49
4	22～ 23	厨房内作業台上でねぎを切っている時にねぎが目にしみたため、手元を確認せずに専用のスライサー投入口に指を入れ、左手中指及び薬指を切った。	43	1～ 9
4	10～ 11	開店準備中、店舗厨房内にてフライヤーの油を油缶に移す際に、油を厨房の床にこぼしそうになったため手を出した際、油缶の開口部分に右手人差し指と中指が当たり裂傷した。	35	10 ～ 29
4	17～ 18	自社レストラン厨房内洗い場にて、シンクの中で使用済みのお皿を洗っている時、直径約30cmの大皿をシンクの中に落としてしまい、皿が半分に割れ、割れた尖った部分に右手小指の付け根部分が当たり、深く切ってしまった。	21	10 ～ 29
4	14～ 15	店舗キッチン内洗い場にて、洗い上がったジョッキの入ったラックをフロアへ返却しようとした際、棚の上部の角にラックがぶつかりジョッキを落としてしまい、破片が指にあたって右手環指第2関節付近を切傷した。	25	30 ～ 49
4	21～ 22	店舗でゴミ捨ての際、ゴミ袋を握って歩行中に、ゴミ袋に混入していたガラス破片が飛び出し、右足甲をかすって受傷した。	21	30 ～ 49
4	2～3	店にてパプリカカットの仕込み中、使用していた包丁で誤って左手の第二指を切ってしまった。	48	30 ～ 49

4	21～ 22	厨房内で大根のかつら剥きの最中に、慣れていない作業だったのと、急いでいたため包丁で左手の親指を切ってしまった。	17	10 ～ 29
4	13～ 14	店舗調理場内において、包丁を使用してトウモロコシの仕込み作業をしていたところ、包丁が滑り、左手人差し指を切った。	19	30 ～ 49
4	11～ 12	当事業所内の調理場にて、ランチタイムの準備作業をしている時に、調理に使用するオクラの袋を開ける際に被災した。食材の袋の開け方については会社として指導はしていなかったが、食材袋の開封などを想定し、はさみを常備していた。しかし、被災労働者の独断で、時間短縮のために包丁で袋を開封しようと試みた。袋を開けようと包丁を突き刺した時に、袋を持っていた左手の人差し指も一緒に刺してしまった。	43	30 ～ 49
4	17～ 18	店舗調理場内において包丁を洗おうとした際、右手に包丁の刃の部分当ててしまい受傷した。	30	30 ～ 49
4	18～ 19	店舗厨房にてフライヤーの作業中、かぼちゃの袋を開ける際に誤ってカッターで左手中指を切ってしまった。	55	50 ～ 99
4	13～ 14	店舗厨房にて仕込みポジションで大つぶ貝の仕込み中、よそ見等不注意のため、包丁で左手小指を切ってしまった。	43	50 ～ 99
4	13～ 14	店内洗い場にて洗い物をしている際、皿が落ちそうになり拾おうとしたところ、シンクにぶつかり皿が割れ、その破片が右手薬指に触れ受傷した。	30	30 ～ 49
4	10～ 11	キッチンで肉をカットしている時、包丁を持とうとした時に手がすべり包丁を落とし、左手指に刃が当たった。	22	50 ～ 99

4	18～ 19	厨房のビールサーバーでジョッキグラスを左右の手に2個ずつ持ってビールを注いでいた。右手に持っていた2つのジョッキにビールを注ぎ終え台に置いたら、そのジョッキが台より落ちそうになったのでとっさに左手で受けようとしたところ左手に持っていた空のジョッキグラスが当たって左手の上で割れた。その時、左手（掌側）人差し指第一関節と第二関節の間を切った。	18～ 49	30
4	13～ 14	カウンター内でガラスコップを拭いている時にカウンターの上にあったガラスピッチャーを取ろうとして、誤ってガラスピッチャーを落としてそれが床に落ちるのを防ぐ為にとっさに手を出し、右手首をガラスピッチャーで切ってしまった。ピッチャーが落ちたとき、置いてあったコップにあたり破損し、右手首にあたった。	17	1～ 9
4	18～ 19	店舗厨房にて鉄火巻きを切る際、包丁を持ったままダスターで拭いていたため、誤って右手親指を切ってしまった。	18	50 ～ 99
5	23～ 24	洗い場にてジョッキを洗っている時に、伏せてあったジョッキが落ちてきて、シンクに当たり割れ、割れたジョッキの破片が飛んで小指を切った。	27	100 ～ 299
5	10～ 11	当社厨房内において、キャベツスライサー機の清掃する際、機械を停止させないまま素手で清掃作業を遂行中、誤って右示指を回転中の刃に当ててしまい、すぐに作業を中断した。「機械停止の上、当該作業を行う」という作業標準を無視した本人の安全意識の低さと、使用者側の安全教育の不足が当該事故の主原因と思われる。今後は全作業者に対し、作業標準を順守させるよう事業主に指導すると共に、当該作業時の保護手袋着用との検討を提案した。	65	1～ 9
5	17～ 18	調理場内の洗い場において、グラスウォッシャーにジョッキを置いて洗浄する際、ジョッキの取っ手部が破損し、破損部に触れて右手中指を負傷した。	17	10 ～ 29
5	16～ 17	店舗調理場内において食器の洗浄作業中に、ビールジョッキをラックに入れる際に手が滑りジョッキをラックへぶつけてしまい、ジョッキが破損し右手親指付け根付近を受傷した。	21	30 ～ 49
				10

5	16～ 17	ドリンク場グラス洗浄機のところで、ジョッキグラスをグラス洗浄機で洗っていて割れたジョッキが右手親指に当たり裂傷を負った。	21 ～ 29
5	0～1	店舗内キッチン（板場）でサザエの刺身を造る時、サザエの身をむき、サザエの身からフタを取る際、柳刃包丁を使用し、右手にサザエの身を持ち、左手で包丁を使用し、フタを剥がそうとした時に刃先が滑ってしまい、右手薬指先1cmを切断してしまった。	36 ～ 299
5	12～ 13	職場でどんぶりを洗浄機に入れようとしたら、どんぶりが割れて左手の親指の付け根を裂傷した。	63 ～ 10 29
5	15～ 16	飲食店の厨房で食材の肉を切る作業中に、ミートスライサーの刃に思わず手が当たってしまい、手のひらを切った。	42 1～ 9
5	17～ 18	茶碗蒸し出しを2個頼まれ、両手で茶碗蒸しを持ったところ左手に持った茶碗蒸しが滑って落下した。その際、ちょうど蒸し器の引き出しが開いている状態で茶碗蒸しが引出しの角に当たり、割れた破片が跳ねて左手薬指の指先に刺さってしまった。	56 ～ 30 49
5	14～ 15	厨房内で野菜を切っている際、誤って包丁で左薬指を切った。	19 ～ 10 29
5	13～ 14	店舗バックヤードにて、ダンボールを開けるためにカッターを使用した際、誤って左手小指を切ってしまった。	19 ～ 100 299
5	11～ 12	店舗内調理場にて仕込み作業中、左手にペティナイフを持ったまま食洗機の上にある鉄板をどかして食洗機左上にある包丁立てから別の包丁を取ろうとした。その際、ペティナイフを持った手袋が油で滑り易くなっていたため、持ったままだったペティナイフを手から滑り落としてしまい、左太ももにペティナイフが刺さり怪我をしてしまった。	22 ～ 10 29
			50

5	12～ 13	店舗厨房にて仕込み冷蔵庫でまぐろの仕込み中、未解凍だったため包丁が滑ってしまい、左手人差し指を切ってしまった。	19 ～ 99
5	17～ 18	店内でスープのネギを仕込み中に、左の人差し指が何かのはずみで出たときに包丁が下りてしまい、手袋每爪半分を切り落とした。	30 34 ～ 49
5	16～ 17	当社ラウンジ内の厨房において食器を洗っていた際、流し台においていたバケツの中からグラスを取り出そうと右手で持ったところ、グラスが破損しており、破損部分で右手の掌を切創負傷する。	10 44 ～ 29
5	13～ 14	キッチンで仕込み中、野菜を切っていた際に左手小指の指先を包丁で切ってしまった。	30 30 ～ 49
5	23～ 24	店舗厨房にて、にぎりポジションのラスト作業中、重量のある自動ロボのパーツを高い所に置いて作業台洗浄をしていたが、パーツを下ろす際に手が滑ってパーツを落してしまい、右手親指を切ってしまった。	50 20 ～ 99
5	15～ 16	キッチンでニラを切っている時に包丁で左手人差し指第二関節を創傷した。	23 1 ～ 9
5	19～ 20	店の調理場でキャベツの芯を切り取っていて、斜めに切り過ぎて、左薬指の第1関節を切ってしまい4針縫った。	30 19 ～ 49
5	13～ 14	調理場にてパンスライサーを使用中、パン押し板を使用し忘れたため、回転している刃に右手中指が当たり負傷した。	10 25 ～ 29
5	23～ 24	調理場内において、揚げたトンカツ肉を切っていた時に包丁が滑り、左手親指を切断してしまった。	60 1 ～ 9
6	13～ 14	洗い場にてグラスを拭いている際に、グラスが破損して誤って右手人差し指つけ根を切る。すぐに病院を受診し、4針縫合する。	10 53 ～ 29

6	15～ 16	店舗内の高い位置にある元栓を開けようとイスに乗ったところ、その際にバランスを崩してレンジフードに手をついて、中指を切ってしまった。	33	30 ～ 49
6	19～ 20	ホールで客に配膳と空いた食器の片付けをしていた際に、ジョッキグラスを落として割れたので、破片を片付けていたところ、割れた破片で切り負傷した。	21	10 ～ 29
6	11～ 12	食堂厨房内において玉ねぎを切っていた時、手が滑ってしまい、左手薬指の先端を誤って切ってしまった。	53	50 ～ 99
6	10～ 11	キャベツを4等分にカットし芯を取り除いた後に、切断面を下にし5cm角にカットしていた際に、予期せずキャベツの設置面がぐらつき倒れ、左手の中指に牛刀の刃が当たり、切ってしまったものである。	37	30 ～ 49
6	16～ 17	店内キッチンにて、サニーレタスを切っている時、誤って包丁で左手拇指の爪付近を切傷した。	25	30 ～ 49
6	17～ 18	店内の洗い場において、グラスにひびが入っていることに気づかずに洗浄したため、グラスが割れ、その割れ目に右手小指が触れて負傷した。	42	10 ～ 29
6	14～ 15	厨房洗い場にて、使用した薄刃包丁の汚れを落とす為、洗剤洗浄の後に仕上げ用の砥石（3cm×3cm×1cm）を使っていた。左手に包丁の柄を持ち、右側に刃を向けて砥石を包丁の先端に向かって滑らせていたところ、勢い余って、右手拇指部分が刃に当たり、切創してしまった。	23	1～ 9
6	18～ 19	厨房内で食器を洗浄中にどんぶりを割ってしまい、片付けている時に左手の平の小指の付け根辺りを切ってしまった。	60	30 ～ 49
6	19～ 20	当事業場洗い場で、グラスを洗っている際、グラスが割れている事に気づかず、割れたグラスの破片で指を切った。	23	30 ～

				49
6	14～ 15	正肉の仕込み中に包丁が滑り、左手親指を切り、腱を切断した。	39	10 ～ 29
6	22～ 23	店舗厨房内洗い場にて、食器を洗浄中に、誤って食器を割ってしまい、その破片が左手薬指に刺さって受傷した。	49	30 ～ 49
6	21～ 22	店舗内キッチンにて、ハムスライサーを扱っている際、電源が入ったまま清掃を行ったため、スライサーの刃で右手小指を切創した。	18	300 ～ 499
6	20～ 21	店内厨房作業台にて、アボカドの種を取ろうと、左手に種付のアボカドを持ち、右手に持っていた包丁で種を取る際に手を滑らせてしまい、左手親指付根付近を切っ てしまった。	15	10 ～ 29
6	15～ 16	店の調理場にて、台の上に積み重ねてあった洗い物（食器類）の上部が崩れかけていたため、直そうと手を伸ばした時に、その向こう側にあった業務用ラップの切り 刃に右手薬指先が当たり、切ってしまった。	72	10 ～ 29
6	10～ 11	当社厨房内仕込み場において、玉ねぎを半分に切る作業中、誤って右手人差し指の 先を切ってしまった。	34	30 ～ 49
6	11～ 12	当社店舗の厨房において、漬物の袋を開けようとして包丁で左手の人差し指の第一 関節辺りを切ってしまった。血が止まらず痛みもあった。	64	1～ 9
6	16～ 17	店舗に設置してある換気扇のフードを清掃していた際、ステンレスフードの端で右 手中指第一関節外側をこすった時に切創した。	44	1～ 9
6	23～ 24	自店舗厨房内にて、洗浄後のグラスジョッキ（750ml）を冷蔵庫へ入れようとした ところ、右手で持った状態で壁にぶつけて割れてしまい、持っていた右手にガラス が突き刺さって、5針縫う切り傷となった。	20	30 ～ 49
	18～	店舗厨房内で、器具の洗浄作業中に、トマトスライサーを洗うよう言われて、刃先		30

6	19	に誤って触れてしまい、右手中指と人差し指の爪の部分を受傷した。	75	～
				49
6	20～ 21	食器洗浄機で洗浄するための食器を並べるトレーラックの端に残飯が溜まっていたため、その残飯を手で取り除いていたところ、残飯内に食器の破片が混ざっていた事に気づかずに掴んでしまい、右手薬指の内側をその破片で裂傷した。	50	26～
				99
6	16～ 17	店舗厨房にて、ゴミ捨て作業中に、ごみ受けの端がめくれていたため、ごみ受けの端で左手人差し指を切ってしまった。	50	29～
				99
6	15～ 16	厨房内で、キャベツの下仕込であるカット作業をしている時、前日に研いで包丁が切れやすくなっていたことと、カット作業に不慣れであったことから、誤って、添えていた左手人差し指を切ってしまった。	50	17～
				99
6	16～ 17	厨房で包丁を研ごうとした時、右手で包丁を持ったところ手が滑り、包丁が落ちそうになったので、慌ててうっかり刃を掴んでしまい、右手小指と中指の間に刃が入り切傷した。その後、薬指の神経が切れていることが判明した。	50	20～
				99
6	16～ 17	配膳内シンクでグラスを洗浄中、グラスの口の部分をスポンジで磨いている最中に破損し、破損箇所そのまま右手親指を切った。	30	22～
				49
6	11～ 12	店内の厨房において、包丁でレモンを切っていたところ、誤って左小指付け根の少し上の部分を切ってしまった。	46	1～
				9
6	20～ 21	店舗厨房にて、包丁をダスターで拭く時に、誤って包丁で左手人差し指を切ってしまった。	50	18～
				99
6	12～ 13	店舗厨房洗い場のシンクで食器の予備洗い中、シンクの中のチャンポンの器を掴んだところ、器の割れた部分に当たって左手薬指の甲側、第2関節部分を切った。	10	68～
				29
7	13～14	当社の厨房にて、フライヤーの油の交換中に、油の入った一斗缶を持ち上げたところ手が滑り、床に落とし、その際に開口部で右手親指を負傷したものである。	10	27～

				29
7	21~22	店舗厨房にて、細巻きロボの解体中に、電源が入っていたため、誤ってセンサーが働きカッターが作動し、右手人差指を切ってしまった。	19	50 ~ 99
7	23~24	配達のため、上り坂途中にバイクを停車させようとまたがったまま車体を左側に傾けたところ、積載している郵便物の重量により転倒しそうになり、左足で踏ん張った際に左足を負傷した。	22	30 ~ 49
7	23~24	店舗内洗い場で、食器洗浄作業中、洗っていたグラスを落としてしまい、その破片で左手中指を切るケガをした。	26	10 ~ 29
7	10~11	洗い場でライチを切っている時に左手薬指を切ってしまった。	45	—
7	22~23	食器を手洗いしている際に、コップ（ガラス）が割れて、破片で指を切ってしまった。	39	1~ 9
7	16~17	店舗厨房にて、包丁をダスターで拭いていたときに誤って右手薬指を切ってしまった。	20	100 ~ 299
7	12~13	当社調理場油場作業場内に於いて、サツマイモの仕込み作業中負傷す。まな板の上でサツマイモを左手で支えて右手で包丁を持ち千切りしていた時手を滑らせ支えていた左手の薬指に刃が触れ、切傷したものの。	38	100 ~ 299
7	10~11	キッチンで玉ねぎを切っている際に誤って左手薬指を切傷したものの。	17	10 ~ 29
7	11~12	店舗更衣室に設置されている冷凍庫がエラー表示になっていたため、冷凍庫上部に右手をかけて天井のコンセントを抜いた際、バランスを崩しステンレス部分で右手薬指の第2関節部を切った。	35	10 ~ 29
7	15~16	店内にて、洗い場で食洗機にグラス用のラックを入れて洗浄し、洗浄完了後ラックを取り出し運ぼうとしたところ、手を滑らせラックごと落とし、拾い上げようと	31	10 ~

		ラックを掴んだところ割れたグラスで左手小指を受傷した。		29
7	10~11	店舗厨房にて、アボカドを切っているとき、誤って包丁が滑って左手中指を切った。	21	50 ~ 99
7	21~22	被災当日、洗い場にてガラス製のグラスを洗浄していた。その際、グラスが割れ、破片で左手親指の付け根を切傷した。	16	10 ~ 29
7	14~15	キッチン担当として仕込みの作業中、ハム袋を包丁で開封する際、左手でハム袋を持ち、その左手人差し指に包丁が刺さり負傷した。	37	30 ~ 49
7	13~14	厨房内仕込場で手動のスライサーでキャベツの千切りをしている時、誤ってスライサーの刃に指があたり右手小指先端をスライサーで切傷した。	22	10 ~ 29
7	10~11	厨房内仕込場で手動のスライサーでキャベツスライスしている時、誤ってスライサーの刃に指が当たり右手親指先端を切創した。	44	30 ~ 49
7	21~22	ドリンク場において、グラス洗浄時倒れたグラスを割れない様左手で支えようとしたと同時に、グラスが割れてしまい指を切ってしまった。	22	10 ~ 29
7	14~15	食器洗い中、洗い場の中でグラスが割れたのに気付かず手を入れ、右手首をグラスの切り口で切った。	42	1~ 9
7	11~12	給茶機の茶葉詰まりを取るため茶葉の出入口部分に指を入れたところ茶葉のローラーが稼働して右手人差し指を切った。	27	10 ~ 29
7	10~11	厨房内において、包丁でまな板に置いた万能ねぎ2束を切る作業をしていたところ、誤って包丁で左手中指の第一関節付近を切断した。	57	1~ 9
	11~	店内キッチンにて、電子レンジから陶器の丼ぶりを取り出す際、誤ってレンジに丼		30

7	12	ぶりをぶつけて割れてしまい、親指にえぐれるように突き刺さった（右手拇指切傷）。	36	～ 49
7	23～ 24	レストラン店舗内にてクローズ作業中、シンクを洗っていた際に排水口にあったゴミを取ろうとしたところ、割れ物が入っており、左手小指に刺さって切傷を負った。	28	30 ～ 49
7	19～ 20	店舗内洗い場で、グラスジョッキを洗浄中に、ジョッキをまとめて持とうとしたところ、ジョッキが割れて親指付け根を切った。	48	10 ～ 29
7	15～ 16	店内キッチンにて、活シマアジを出刃包丁で調理中、シマアジが跳ね上がり、左手人差指に裂傷を負った。	34	30 ～ 49
7	18～ 19	当社調理場で、業務用の大きな缶の蓋を開けようとし、小指を切ってしまった。	43	1～ 9
7	12～ 13	厨房内において、キャベツスライサーにてキャベツの千切りを製造中、誤って手を滑らせ、スライサーで右手の人差し指を切った。	35	1～ 9
7	23～ 24	厨房内洗い場で洗い物をしている最中、シンクの水に浸かっていたスープの碗を手に取り、スープ碗の縁を指で触ったときにスープ碗が割れ、右手親指を切傷した。	47	30 ～ 49
7	10～ 11	調理場にて、フライヤーの掃除を行っていた際、油を抜くためにフライヤーの下部にあるコックを目視せず、手探りで捻ろうとしたため、フライヤーのコック付近の鋭利な金具に気付かず、指先が当たり、深く裂傷した。	62	30 ～ 49
7	9～ 10	レストランのキッチンにて、マグロはらみの薄皮を落しているとき、フィンガーガードの着用を怠ったため、脂で包丁が滑り、左手親指に切傷を負った。	59	30 ～ 49
7	13～ 14	店内キッチンにて、肉のスライサーのノブを締めようとしたとき、まだ完全に停止していなかった刃に誤って触れてしまい、左手示指を切傷し、5針縫合した。	21	30 ～ 49

7	10～ 11	店舗内調理場において、ピーラーで大根の皮を剥いていたとき、誤って左手人差し指を切傷した。	39	30 ～ 49
7	22～ 23	店舗内厨房にて、止め金具の付いた布巾を洗おうとしたとき、止め金具が外れ、布巾を絞る作業をしていた被災者の右手薬指に刺さり、負傷した。	22	10 ～ 29
7	16～ 17	店舗厨房にて、スポンジで包丁を洗うとき、誤って左手中指を切ってしまった。	17	100 ～ 299
7	18～ 19	店内キッチンで、ナスをスライス中に手を滑らし、右手中指をカットしてしまい受傷した。	25	10 ～ 29
7	22～ 23	片付け作業のため、手前の食器が置いてあるテーブルの先のホテルパン（2段に積み重ねられており、その中にスクレイパーが入っていた）を取ろうと左腕を伸ばしたとき、ホテルパンが隣の餃子機に引っ掛かり、その勢いでスクレイパーが飛び出し、左手中指と薬指の間に刺さり、裂傷を負った。	21	1～ 9
7	16～ 17	店舗仕込み場において、包丁を使用してネギの調理作業中、誤って左手親指を包丁で刺してしまい受傷した。	34	30 ～ 49
7	18～ 19	ビールサーバーで生ビールを入れるときに、ビールサーバーの注ぎ口がゆるみ、ビールが吹き出し、顔に真正面からかかった。びっくりしてビールグラスが倒れ、それを受けとめようとして手を出したとき、ビールグラスが割れ、割れたビールグラスが左手薬指（小指と薬指の間）に刺さって切れた。	58	1～ 9
7	19～ 20	厨房内洗い場で、皿をスポンジでこすっているとき、皿が突然真っ二つに割れ、割れた破片が指に当たり、右手親指付け根を切傷した。	44	30 ～ 49
		お客様が食事を済ませた後に食器を下げて来て、洗い物としてシンク（湯を入れて		

7	19～ 20	ある)に入れた。数分経って、その食器を洗い始め、その内の茶碗を左手で持ち、右手にスポンジたわしを持って洗っていたとき、茶碗が割れていたことに気づかず、右手親指付け根を切傷した。傷が深かったために病院に行ったところ、切傷した箇所に腱の切断が見られたため手術をした。	52	1～ 9
7	10～ 11	店内において、昼の仕込のため野菜を切っているときに、誤って左手人差し指を包丁で切り怪我をした。	25	10 ～ 29
7	11～ 12	調理場にて、スライサーでキャベツをスライスしていたとき、右手の小指を誤って切った。	69	10 ～ 29
7	11～ 12	店舗内キッチンにて作業中、仕込み台の前でオープン時の作業の仕込みのため、ネギを包丁でカットしていたとき、不注意で人差し指を受傷した。	22	30 ～ 49
9	13～ 14	バックヤードでもつ鍋を作る作業中にもつの袋を開封する時、慌てていた為包丁で左手人差し指を切ってしまった。	49	30 ～ 49
9	16～ 17	厨房に於いて、キャベツスライサーを使用中右手が滑り、右手中指が入ってしまい先端部を切傷した。	38	10 ～ 29
9	20～ 21	店舗内パントリーにて、下げ物を片付け中、誤ってグラスを落としてしまい、グラスを受け止めようとしたところ、割れてしまったグラスに手を刺してしまった。	16	10 ～ 29
9	12～ 13	店内にて、カウンター前ディスプレイウォーミングキャビネットで、デリバリーの電話を取りながら、パック途中のパッキングの引き継ぎ中に、セロテープのテープカッターが、従業員同士の交差時で接触を回避しようとした際に、被災者の右前腕に接触し受傷した。	19	30 ～ 49
	21～	厨房内にて餃子ストッカーに餃子を入れようと蓋を開けたところ、蓋裏のビスが緩		10

9	22	んでいた為、ステンレス部分で右手人差し指を切った。	37	～ 29
9	21～ 22	厨房内高さ1m60cmにある棚からラップを取ろうとして、落下しそうになるラップのギザギザの刃の部分で右手でつかみ取ってしまい、右手小指付け根部分を切ってしまった。	19	～ 29
9	19～ 20	レストラン店舗内、キッチンにて、グラスを洗っている際に、シンクの中でグラスが割れたので、片付けようとした際、割れた破片が左手人差し指に刺さり、切傷を負った。	17	～ 49
9	15～ 16	当事業場調理場にて、仕込みをしている際、誤って包丁で右手親指を切った。当初は傷も浅く、出血も酷くなかったため、その後も普段どおり業務を行っていた。数日経ったころから、傷口の腫れが酷くなり、受診したものである。	39	～ 49
9	9～ 10	ハンバーガーショップのキッチンにてキャベツの千切りをしている最中に、左人差し指を包丁で切ってしまった。	43	～ 29
9	14～ 15	店内キッチンにて、スライサーで肉のカット作業中、電源を落とした後、回転が止まる前に刃に触れてしまい、右手拇指付近を切傷した。	15	～ 49
9	21～ 22	店舗内の製麺室において作業中、製麺機が除菌中に不注意でカッターの部分に左手を入れてしまい負傷した。	38	1～ 9
9	22～ 23	キッチン洗い場にて、食材の入ったボウルにラップかけをしていたとき、ラップの刃にボールがすべってラップの刃が指にあたり、左手付け根を傷つけた。	59	～ 29
9	15～ 16	店舗2階事務所に設置しているチェストフリーザー内の霜取り作業をしていた。ステンレス製のシール剥がしを左手に持ち作業中、左手が滑り右手を直撃し指を切った。	28	～ 29
9	19～ 20	仕込み中、スープを作っている際に、手を滑らせスープのガラが右手中指に刺さり負傷した。	24	—

9	17～ 18	厨房内の電子レンジにて、温めたご飯を電子レンジから取り出そうとした時、ターンテーブルが割れており落下してきた為、受け止めようとした際、左手中指と薬指の間を割れたターンテーブルで切傷した。	17	30 ～ 49
9	23～ 24	ピザ切り用の牛刀の刃の部分にこびりついたチーズを取ろうと、カウンタークロス白を刃に当て親指とその他の指で挟み拭いた際、勢いあまり、牛刀の刃が右手親指に接触し切ったものです。切った部分が広く、血が止まらなかった為、勤務終了後、病院へ行った。	22	10 ～ 29
9	21～ 22	当社事業所店舗奥厨房にて、一斗缶のフタを缶切りで開け、開けたフタを広げようと素手でフタのふちを持ち上げたところ、反動でフタが戻ってしまい、フタのふちで右人指し指を切ったものである。	19	10 ～ 29
9	8～9	店内の中華惣菜の厨房において、包丁殺菌庫を清掃している時に包丁の刃が指にあたり、左手の中指を切ってしまい、3針縫合した。	49	1～ 9
9	14～ 15	お客様に頼まれた食器を運ぶ際にスロープで躓き転倒、持っていた皿で手を切った、足元を見て歩行する事を指導する。	36	10 ～ 29
10	13～ 14	店舗厨房にて、包丁で大トロを切りつけている際に、誤って右手小指を切ってしまった。	33	100 ～ 299
10	18～ 19	洗い終わったグラスを運ぶ際、掃除中だったためフタの開いていた側溝に気付かず落ちてしまい、持っていたグラスが落ちて割れたところに倒れて、右手首から肘にかけてと顎を切った。	16	10 ～ 29
10	10～ 11	キッチン内の大根おろし機にて、大根おろしの作業中、大根の破片が機械に詰まってしまう止まってしまった。うっかり電源を切らずに、破片を取り除こうとして機械に手を差し入れてしまい、機械が動き出して指を負傷した。	44	10 ～ 29
10	21～ 22	店舗厨房にて、軍艦のきゅうりをスライサーで作成している際に、誤って右手人差し指を切ってしまった。	18	50 ～ 99

10	12～ 13	店内厨房のシンクにて包丁を洗っていたときに右手の小指を受傷した。	21	30 ～ 49
10	12～ 13	店内キッチンにて、ミルフィーユ鍋の具材を切っていた際、急いでいて左手に包丁の刃が当たり、左手拇指を切傷した。	45	30 ～ 49
10	9～ 10	オープン準備中に、廃油を空の油缶に移す際、油の重さに耐え切れず手が滑ってしまい、油缶の切り口に指が刺さってしまった。	32	10 ～ 29
10	10～ 11	ヘルプ先の厨房内にて調理中、仕込みで料理に使用する人参をカットしていたところ、人参が滑ってしまい、誤って包丁で右手の親指の先を切ってしまった。	65	1～ 9
10	19～ 20	店舗厨房にて、アボカドを仕込んでいる際に、誤って包丁で左手のひらを切ってしまった。	21	100 ～ 299
10	9～ 10	店舗厨房にて、アボカドを仕込んでいる際に、誤って左手中指を切ってしまった。	17	100 ～ 299
10	21～ 22	調理場にて仕込みの為に生肉を切っていた際、誤って包丁で左手の中指を切創。応急処置をして様子を見たが悪化した。	19	10 ～ 29
10	21～ 22	店舗厨房にて仕込みをしていた際に、注文が入りマイナスになってしまったので、早く肉を切ろうと焦ってしまい指を切ってしまった。	50	10 ～ 29
10	9～ 10	病院事業所厨房内にて、切り込み作業中、大根を千切りにしている時、誤って包丁で、左手の人差し指、中指を切った。	58	10 ～ 29
10	22～	キッチンにてグラスを洗っているときにグラスが割れ、割れたグラスを右手で洗	30	1～

	23	い、右手の薬指の神経と腱を切断した。		9
10	14～ 15	就業場所のキッチン内で玉葱を切っている時に、左手の親指に包丁が刺さり、腱が切断された。	21	50 ～ 99
10	18～ 19	現場終了後、事務所に戻ってきて道具を片付けている際、ランマーを片付けようとして持ち上げた途端腰に大きな痛みを感じた。	39	10 ～ 29
10	17～ 18	店舗厨房にて、鉄火巻きを切る際に、誤って左手人差し指を切った。	17	100 ～ 299
10	10～ 11	厨房内で、肉の脂身を包丁でとっていたとき、脂で手が滑り、左手の親指と人差し指の間を切ってしまった。	24	50 ～ 99
10	12～ 13	手打ちうどんの厨房にて、うどんカッター（切断機）を使用し、麺の切断作業終了後、機械のスイッチを手で切ったと思い麺の取り出し作業に移ったが、実際には機械は止まっておらず、その際に奥まで指が入り、右手の人差し指の第1関節の先より切断。	45	1～ 9
10	5～6	フライヤークリーンの油替えをしようと、油缶の切り口を内側に折り曲げようとしている際に、切り口を押さえていたカウンタークロスが滑って、缶の切り口で左手薬指を切ってしまったものである。	62	10 ～ 29
11	20～ 21	局内で、棚からお米を取り出した際に右腕に痛みを感じた。当日はそのまま定時まで作業を行い、後日病院での診断の結果、肉離れと診断された。	18	1～ 9
11	10～ 11	顧客へ電話をするため営業部テナントビルの屋上に上り、営業部へ戻ろうとした際、階段で足を滑らせて転倒してしまった。	25	10 ～ 29
	23～	積荷を降ろす作業中、右側パレットが容易に出てこなかったため、カー杯引っ張ったところ、腰に激痛が走ったため受診した。痛みはあったが繁忙期に入ったこと		30

11	24	もあり、仕事を休むと皆に迷惑がかかると思いそのまま我慢をして仕事を続けていた。二ヶ月後、積荷を降ろそうとパレットを力強く引っ張ったところ、再び同じ箇所に激痛が走り、歩行困難となったため、再度受診した。	18	～ 49
11	8～9	店舗プレパレーションで、サラダミックスカット作業中、包丁の逆手の添え手である左手薬指が飛び出した添え方をしており、包丁で切っけてしまい受傷した。	18	30 ～ 49
11	10～ 11	調理補助の仕事で、野菜をカット中に包丁で左手薬指を切っけてしまい負傷した。	55	10 ～ 29
11	16～ 17	店舗内キッチンにて、エビのポーション（袋詰め）の作業をしていた際に、エビの頭の額角が右手拇指先端に刺さり負傷し、熱を持ち腫れた。	54	10 ～ 29
11	21～ 22	店舗にて、ディッシュウォッシャー作業中、プレートに付いていた汚れを洗い落とそうとスポンジで擦り洗いをしていた際、皿にひびが入っていた為、皿が割れ、割れた皿が右手母指から背部に掛けて当たり負傷したものである。	20	10 ～ 29
11	17～ 18	店内にて、キッチンでナスのスライス中、ナスが引っ掛かり指が滑り、スライサーの刃に右手人差し指を突っ込み受傷した。	21	30 ～ 49
11	16～ 17	和食堂の厨房内で海老の皮むきの仕込み中、海老のトゲが右手中指上部に刺さり当日夜より痛み、腫れも伴ったので翌日診察したところ海老の毒との診断が出た為、その後、通院の為、欠勤となる。	57	10 ～ 29
11	20～ 21	店舗バックヤードからキッチンへの通路にて、カッターで段ボールを切っている際に、誤って左手親指を切ってしまった。	18	50 ～ 99
11	18～ 19	店内キッチンにて、ネギを切っている時、誤って包丁で左手甲を切傷した。	18	30 ～ 49

11	21~ 22	洗い場にてビールグラスを洗浄中、取っ手が割れ右手中指と薬指を切傷した。止血したが中指の出血が多かったため、病院へ行き治療を受ける。	35	50 ~ 99
11	13~ 14	かき揚げの玉ねぎを袋から出す際、包丁を用いてビニールを裂いたところ包丁が右人差し指に当たり負傷した。	23	10 ~ 29
11	12~ 13	レストラン店舗内、キッチンにて、まぐろのはらみの皮を剥いている際、解凍状態が不十分だった為とフィンガーガードの使用を怠った為に、包丁が滑り、左手人差し指に切傷を負った。	59	30 ~ 49
11	21~ 22	店舗調理場内において、割れ物入れの中に物を落としたかもしれないと思い右手を入れたところ、割れ物入れの中に入っていたガラスの破片が右手中指と接触してしまい受傷したものである。	20	30 ~ 49
11	14~ 15	店内の厨房にて、食品をまな板の上で包丁を使いカットしていたところ、まな板の上に置いていた包丁が滑って落ちそうになったため、それを拾おうとした際に右手の小指を負傷した。（右手で掴んだ時に刃が当たり切創）	50	500 ~ 999
12	11~12	店内の調理場でトンカツの肉を切断中、まな板上の肉が滑り左人差し指を切傷した。その時間帯は来客で店内は混雑し多忙を極めていた、そのためアルバイト店員に肉の切断を任せきりで十分な指導をしなかったことが原因である。	17	1~ 9
12	9~10	店舗内厨房で、チャーシュー用の肉を切っていた際、握っていた包丁が滑り、誤って左手首を切ってしまった。すぐに病院を受診し、入院、手術となった。	35	10 ~ 29
12	10~11	店内厨房にて、トマトを6枚にスライスするスライサーを片付け中に手が滑って刃部分に触れてしまい、負傷したものである。	19	500 ~ 999
12	13~14	店内作業台で、ローストビーフのスライス作業中、肉をおさえて切っていたところ、誤って指を滑らせて、スライサーで右手人差し指を切り受傷した。	35	10 ~ 29

12	12~13	キッチンでネギを切り、ザルに移す際に包丁が左手の平に刺さった。	66	30 ~ 49
12	9~10	店舗厨房にて、包丁でびんとろを切っている際に、誤って左手薬指を切ってしまった。	24	100 ~ 299
12	5~6	店舗にてまな板に貼り付いた冷凍まぐろのサクを包丁で剥がす際、誤って小指第一関節辺りを切ってしまった。	44	1~ 9
12	13~14	店舗調理場で調理中に、パスタをゆでる為のお湯が入った寸胴（およそ20kg）を持ち上げた時に腰に痛みがはした。その後、痛みがあったが我慢できるほどの痛みだった為、病院へは行かず仕事を続けた。しばらくして歩けない程の痛みになり、急患で病院へ行った。	21	10 ~ 29
12	15~16	廃油の一斗缶を裏口ドアのストッパーに利用していた。それを動かす際、油で手が滑り、廃油缶の切り口で、左手人さし指の先を2針縫うけがをした。	18	30 ~ 49
12	15~16	フードコート厨房内で肉をスライスしているときに、肉を押さえていた薬指が誤ってスライサーに接触した。スライサーは運転中だったため、指先を斜めに削ぎ、出血が止まらなかったため受診した。	18	50 ~ 99
12	21~22	厨房内のキッチンコンロの前で、手を伸ばしたはずみで金属製の仕切り板に右手をぶつけ、右手の薬指と小指の間の付け根を裂傷した。	30	30 ~ 49
12	19~20	事業場の洗い場で、手に取ったグラスが割れていることに気づかず洗浄したため、右手の薬指と小指の間を裂傷した。	20	30 ~ 49
12	12~13	厨房内フライヤーの作業台にて、包丁でニラを切っているときに手元を誤り、左手親指を包丁で切傷した。	18	30 ~ 49

12	17~18	キッチンにて野菜を包丁でカットしていた際、左手の人差指を切り、病院で5針縫合した。	22	10 ~ 29
12	0~1	店舗2階厨房において、キャベツの芯を取っていた際、誤って包丁が左手親指の内側に刺さり、切ってしまった。	26	50 ~ 99
12	12~13	併設工場にて製麺作業中、製麺機横にて、製麺機より出てくる麺を麺棒に巻き取り、麺帯を作る作業中、刃物があるのとは反対側をチェックしているときに、刃物側より出来上がる麺の出来具合をチェックしようとした。その際に右手手元を見ておらず、刃物に手を入れてしまい被災した。なお、これまでその様な作業をしたことはない。	63	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html